

遠心慣性力式分級装置「サイクロインパクター」

〔技術・製品の概要と特徴〕

サイクロンと変成インパクターで構成された複合型装置で両者の特性と長所を備えている微細粉塵の分級に最適な装置。サイクロンは旋回気流の遠心力と中心部の向心力で粒径数 μm の比較的大きな分級に用いられ、インパクターは慣性効果を利用した分級方式の一種。

10 μm のコピー用トナーを95%以上の効率で回収できる。また、スクラバー方式の導入によりディーゼルエンジンの排ガスから黒煙の回収も可能。



〔用 途〕

- (1) 工業原料の粉流体やコピー用トナーなどの補集や移送用
- (2) 発電所のフライアッシュの分級回収
- (3) 吸着材と併用することで大気汚染物質の吸着・脱臭

〔希望する技術移転の(1)形態・(2)相手先・(3)地域〕

- (1) 共同研究開発
- (2) 中堅企業
- (3) 国内に限る

〔開発段階〕

実験（完了） 製造・販売実績（無）
関連特許（出願中）

〔提供可能資料など〕

パンフレット